

■ 一般目標 (GIO)

わが国は超高齢社会を迎え、社会生活に関連する全ての分野での対応、特に高齢者における口腔の健康維持増進についての重要性が叫ばれている。このような背景のもとに、歯科衛生士の視点から高齢者歯科学について専門的な知識、技術を学修する。

■ 到達目標 (SBOs)

- ・ 高齢社会は何か説明できる。
- ・ 高齢者にかかわる法律を説明できる。
- ・ 高齢者の身体機能の老化について説明できる。
- ・ 高齢者とのコミュニケーションにおいて配慮すべき点を説明できる。
- ・ 高齢者に多い全身疾患・口腔疾患について説明できる。
- ・ 高齢者の栄養状態で留意する点について説明できる。
- ・ 高齢者の薬剤服用の留意点について説明できる。
- ・ 高齢者に対する口腔衛生管理について説明できる。
- ・ 摂食嚥下の評価と対応について説明できる。

■ 教科書：歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学(医歯薬出版)
プリント配布

■ 参考書：歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 第2版
(医歯薬出版)

■ 授業時間：(1)木曜日 13:00～16:50
(2)木曜日 15:00～16:50
(3)月曜日 10:00～10:50
(4)水曜日 11:00～11:50

■ オフィスアワー：中澤 広美 (nakazawa.hiromi@nihon-u.ac.jp)
月曜日～金曜日 9:00～17:00

■ 授業の方法：教科書と授業で配布するプリントを中心に、スライドを用いた講義形式で進める。グループワークやディスカッションを行うため準備学習も含め積極的に取り組むこと。

■ 準備学習・ 事前に教科書, 参考書を読み講義内容を予習しておくこと。
準備学習時間：復習では教科書, プリントを合わせ, 理解を深めること。
授業時間相当を充てて予習復習をすること。

■ 成績評価方法：定期試験(90%), 課題(10%)を総合して評価を行う。

■ 注意事項：教科書を持参する事。

■ 実務経験：米永 一理：摂食機能療法学講座の教授として令和6年度より着任し、摂食嚥下障害および高齢者歯科を専門としている。

中山 潤利：本学大学院卒業後、摂食機能療法学講座の助教として9年間在籍し、現在は同講座の准教授として勤務。摂食嚥下障害および高齢者歯科を専門としている。

阿部 仁子：本学大学院卒業後、摂食機能療法学講座の助教として9年間在籍し、現在は同講座の准教授として勤務。摂食嚥下障害および高齢者歯科を専門としている。

泉 真悠：本学大学院卒業後、摂食機能療法学講座の助教として在籍、勤務している。摂食嚥下障害および高齢者歯科を専門としている。

中澤 広美：大学病院，総合病院，高齢者福祉施設、児童福祉施設での勤務経験を基に，社会のニーズを取り入れた学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2回(2) 4月11日 中澤 広美	高齢者とは 高齢者歯科学とは	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の年齢基準，特徴，取り巻く環境を説明できる。 高齢者歯科学と歯科衛生士の役割を説明できる。
第3・4回(2) 4月18日 中澤 広美	口腔健康管理とは	<ul style="list-style-type: none"> 口腔健康管理の定義・意義・留意点について説明できる。 口腔健康管理に関わる職種と業務内容について説明できる。
第5・6回(2) 4月25日 中澤 広美	高齢者の口腔領域の加齢変化 口腔領域の疾患	<ul style="list-style-type: none"> 加齢が口腔領域に及ぼす影響や口腔の構造と機能を説明できる。 高齢者に多い口腔領域の疾患を列挙できる。
第7・8回(2) 5月2日 中澤 広美	口腔衛生管理について	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に対する日常の口腔衛生管理について説明できる。
第9・10回(2) 5月9日 中澤 広美	高齢者における口腔清掃方法について	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者における口腔清掃方法について説明できる。
第11回(1) 6月6日 中澤 広美	高齢者に多い疾患の特徴 まとめ (14:00～16:50 高齢者援助論)	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に多い疾患の特徴を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第12・13回(1) 6月13日 6月20日 中澤 広美	周術期の高齢者への 口腔健康管理 (14:00~16:50 高齢者 援助論)	<ul style="list-style-type: none"> ・周術期や急性期患者への口腔管理の目的を説明できる。 ・周術期や急性期患者に起こりうる口腔合併症について説明できる。 ・周術期や急性期患者の対する歯科衛生士の役割について説明できる。
第14回(1) 6月27日 中澤 広美	摂食・嚥下機能Ⅰ (14:00~16:50 高齢者 援助論)	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食・嚥下機能の基礎を説明できる。
第15回(1) 7月4日 米永 一理	要介護高齢者への摂食嚥下リハビリテーション概要	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護高齢者の摂食嚥下リハビリテーションの概要について学ぶ。
第16・17回(1) 7月4日 中澤 広美	摂食・嚥下機能Ⅱ 老年期の食事形態と食事摂取への影響 (16:00~16:50 高齢者 援助論)	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食・嚥下機能と食物形態について説明できる。 ・老年期の食事摂取への老化の影響を説明できる。
第18回(1) 7月11日 阿部 仁子	発達期における摂食嚥下障害に対する歯科衛生士としての対応概論	<ul style="list-style-type: none"> ・発達期における摂食嚥下障害に対する歯科衛生士としての対応方法の概論を学ぶ。
第19・20・21回(1) 7月11日 中澤 広美	デンチャープラークコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・デンチャープラークコントロールについて学び、義歯を装着している人への指導方法、接し方、注意点を説明できる。
第22・23回(1) 7月18日 中山 洸利	摂食機能障害の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食機能障害の対応について学ぶ。
第24・25回(1) 7月18日 中澤 広美	認知症とは 要介護高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の特徴を説明できる。 ・認知症の人への接し方を説明できる。 ・要介護高齢者の口腔健康管理とQOLの向上との関係について説明できる。
第26回(3) 7月22日 中澤 広美	高齢者を支える保健・医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を支える保健・医療・福祉について説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第27回(4) 7月24日 中澤 広美	車椅子操作	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子各部名称と機能を説明できる。
第28回(1) 7月25日 泉 真悠	摂食機能障害の診断・評価 (14:00～16:50 高齢者援助論)	<ul style="list-style-type: none"> ・摂食機能障害の診断と評価について学ぶ。
第29・30回(1) 8月29日 中澤 広美	高齢者と薬剤 経管栄養 (15:00～16:50 高齢者援助論)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の注意する薬剤について学び、薬剤と疾患の関連性を説明できる。 ・経管栄養の種類と目的を説明できる。 ・経管栄養の管理と指導について説明できる。